

【報告事項】

鳥取都市計画道路1・4・2号南北線について

路線名	1・4・2号 南北線
位置	^{しま} 鳥取市嶋 ~ ^{はまさか} 鳥取市浜坂
延長	約7,000m
道路規格	第1種第3級
代表幅員	18.0m
車線数	4車線

※番号【1(区分)・4(規模)・1(一連番号)】の付し方

区分 … 1 : 自動車専用道路、3 : 幹線街路、7 : 区画街路 等

規模 … 1 : 幅員40m以上、4 : 幅員16m以上22m未満のもの 等

一連番号… 都市計画区域毎の一連番号を付する。

【概要】

◎山陰近畿自動車道 鳥取～覚寺間は、鳥取市街地に位置し、鳥取自動車道・山陰道・山陰近畿自動車道の3つの高速道路ネットワークを結ぶ道路です。

【目的】

◎鳥取市街地における交通混雑の緩和や道路の安全性の向上、災害時の交通路確保、速達性の向上、産業活動や観光におけるアクセス向上を事業の目的としています。



道路計画① 道路規格・幅員構成

- 道路構造基準(道路構造令)に則り、道路規格や幅員構成を計画

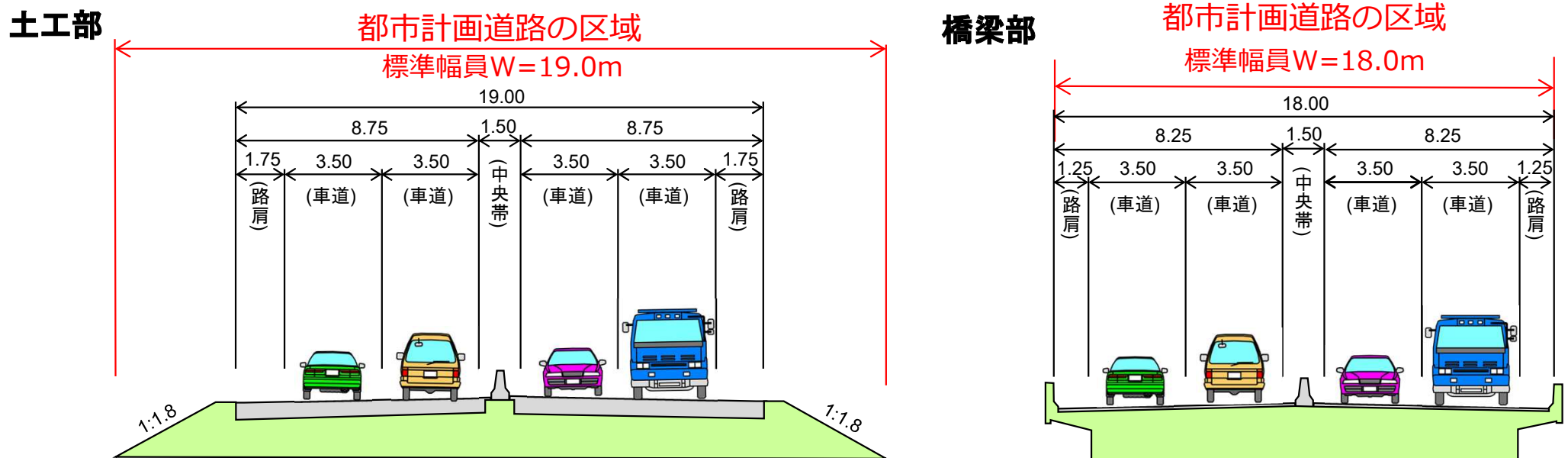
道路構造令

必要な道路機能や自然的・外部的条件に対応して、様々な交通の走行性や安全性を確保できる道路基本構造の一般的な基準を定めたもの。

● 道路規格

道路規格及び幅員	
道路規格	第1種第3級
設計速度	80 km/h
標準幅員	土工部：W = 19.0 m、橋梁部 18.0 m

● 幅員構成図 (単位：メートル)

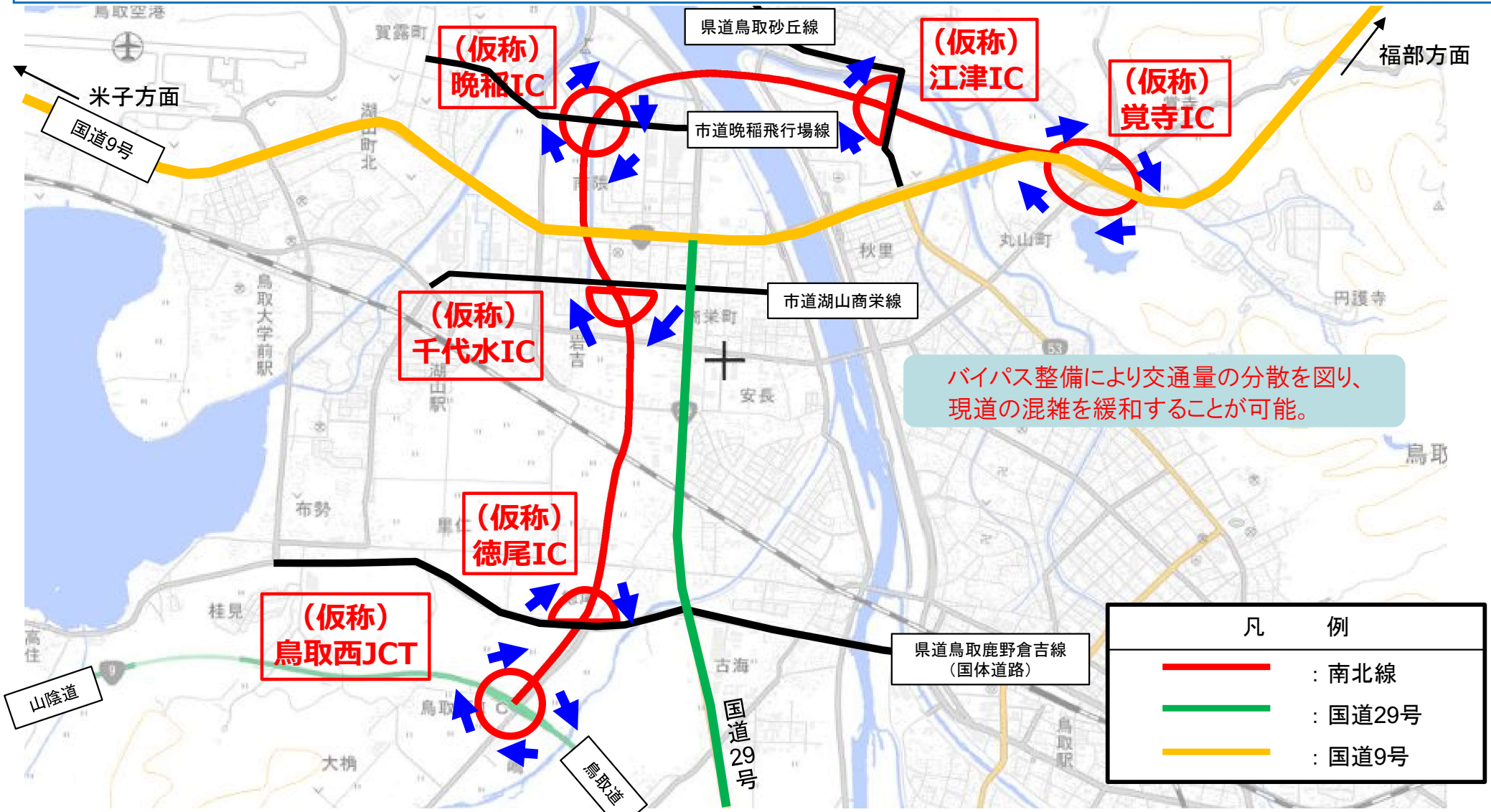


道路計画② 計画全体図とインターチェンジ計画 4

◎インターチェンジは、政策目標の達成や地域ニーズを踏まえて配置

当該区間のインターチェンジ配置に関しては、中心市街地～賀露・千代水地区との連絡性を強化しつつ、主要拠点へのアクセス性を配慮した上で計画

- 徳尾IC（仮称）：鳥取市民生活を支える機能／国道29号の渋滞緩和
- 千代水IC（仮称）：地域の産業活動を支える機能／千代水地区（物流拠点）へのアクセス向上
- 晩稲IC（仮称）：ツインポートを連結し、地域経済を支える機能／鳥取空港・鳥取港（広域交通拠点）へのアクセス向上
- 江津IC（仮称）：救急医療活動を支える機能／県立中央病院（第三次医療機関）へのアクセス向上
- 覚寺IC（仮称）：鳥取砂丘への玄関口／鳥取砂丘（観光拠点）へのアクセス性向上



①意見聴取の取り組みと、アンケート調査の結果について

事業者となる国土交通省が地域住民等の意見を広く得るため、アンケート、ヒアリング、ワークショップなど様々な取り組みを実施

②地域交通の課題・必要性について

- 1) **交通渋滞** : 市内中心部付近の幹線道路で主要渋滞箇所が連続
- 2) **交通事故** : 幹線道路では、死傷事故率が全国平均を超える区間が多い
- 3) **災害時に機能する信頼性の高いネットワークの確保**
: 洪水想定では、緊急輸送道路や主要幹線道路の冠水が見込まれる
- 4) **緊急医療機関への速達性向上** : 緊急車両の渋滞による到着時間の遅れ
- 5) **水産業の支援** : 岩美町の基幹産業であり、販路拡大による支援が必要
- 6) **産業活動の支援** : 千代水地区を発着する物流の約4割が近畿以東や山陽側に流動
- 7) **観光振興の促進** : 観光シーズンの交通渋滞、観光客以外にも影響

③5つの政策目標について

- 1) 日常生活の利便性、安全性の向上
- 2) 災害時にも機能する信頼性の高いネットワークの確保
- 3) 緊急医療機関への速達性向上
- 4) 産業活動の支援
- 5) 観光振興の促進

達成するルート
インターチェンジを計画

④環境影響評価（アセス）について

任意でアセスを実施 ⇒ 沿道において、基準を下回る予測
（騒音・振動・大気）

⑤合意形成について

- 1) 都市計画説明会（大規模説明会、地区説明会、事業所説明会）
→計12回開催、参加人数：406名
- 2) パブリックコメントの実施
→意見総数：125件
- 3) 公聴会の開催
→公述人：6名、傍聴人：17名

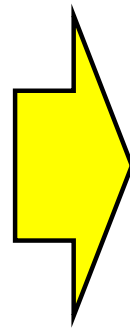
<主な意見>

- ・今後の都市計画手続きについて
- ・事業スケジュールについて
- ・用地補償や工損について
- ・ルート、インターチェンジの位置について
- ・防災、環境について
- ・道路構造について
- ・周辺道路について など

【修正点】

通学路の安全性に配慮し、南北線の出入口と接続道路の交差点位置を見直した。

【修正前】



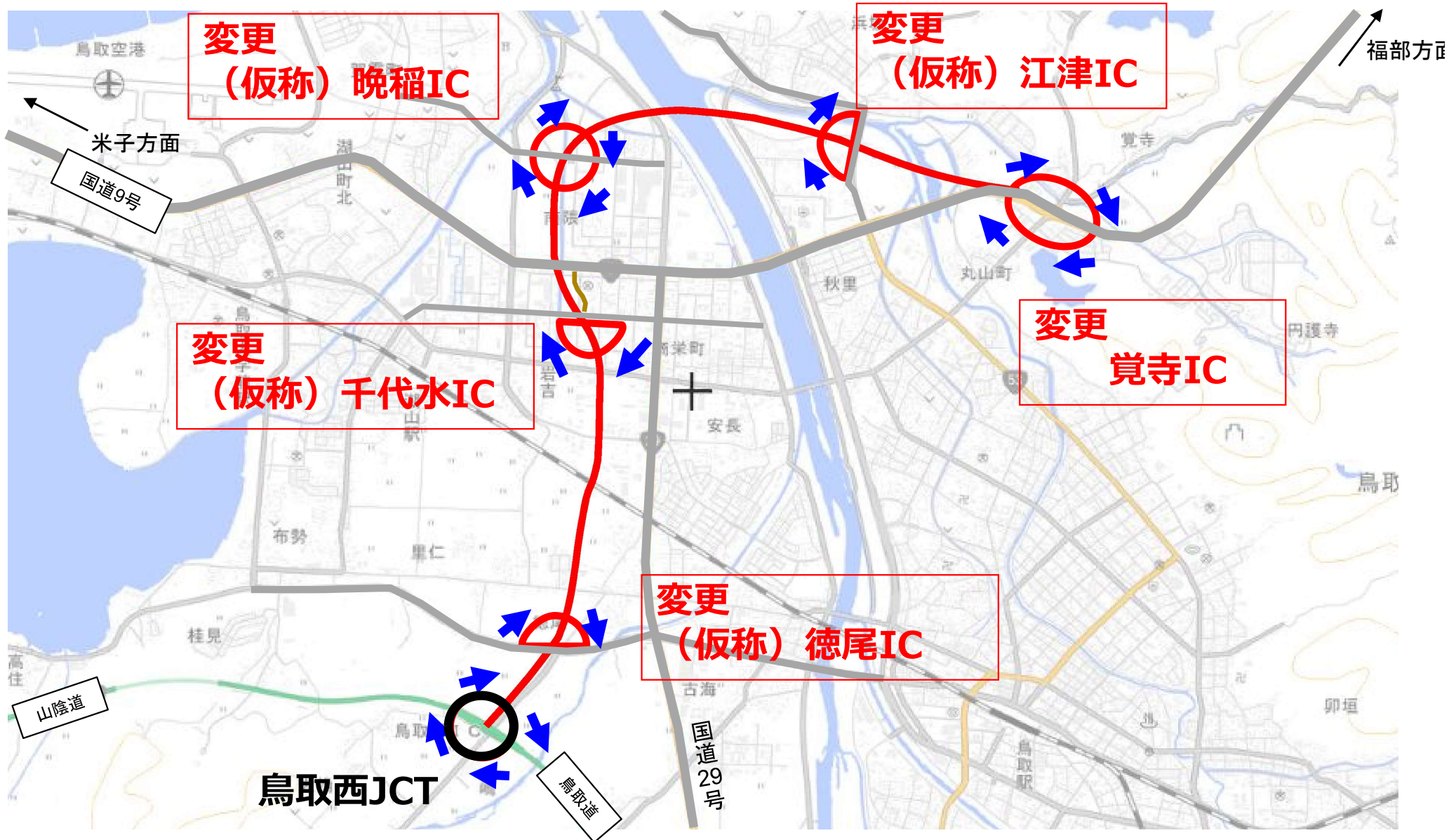
【修正後】



都市計画案の縦覧（素案からの修正点）

南北線本線とランプの間に生じていた空白地について、事業に必要な用地と見込まれる箇所につき区域に追加

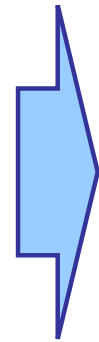
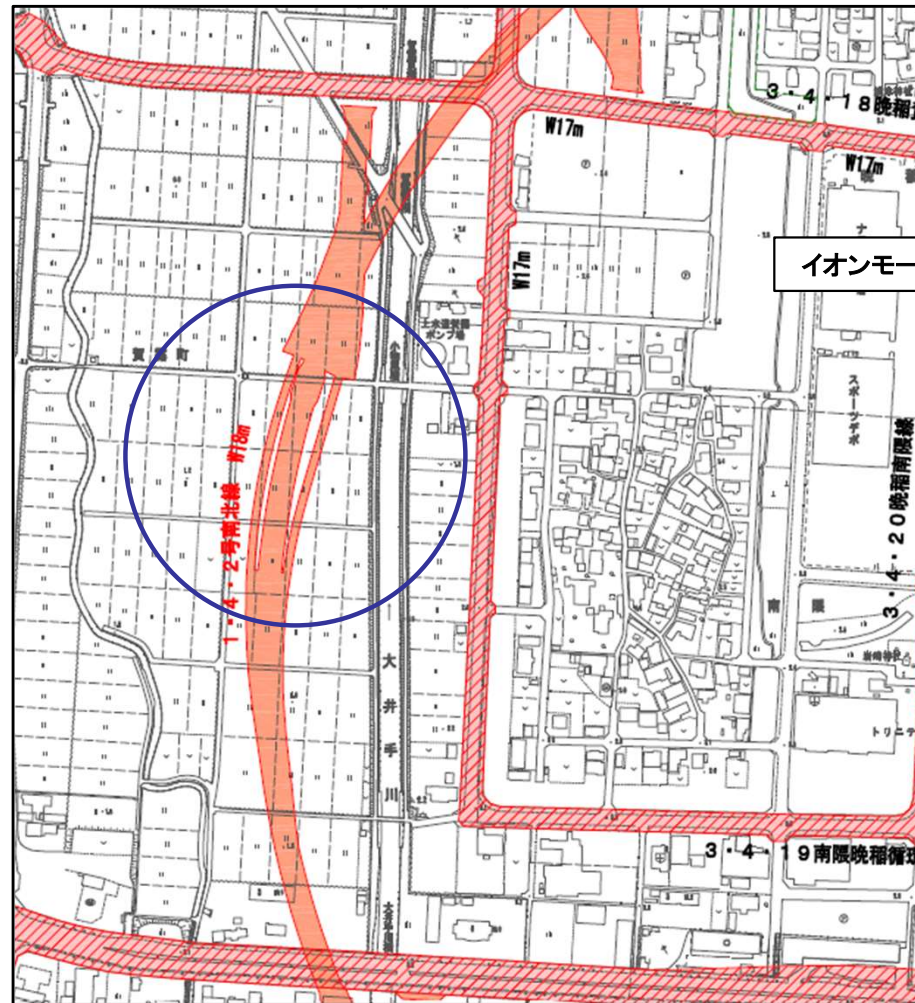
変更箇所：徳尾IC、千代水IC、晩稲IC、江津IC、覚寺IC



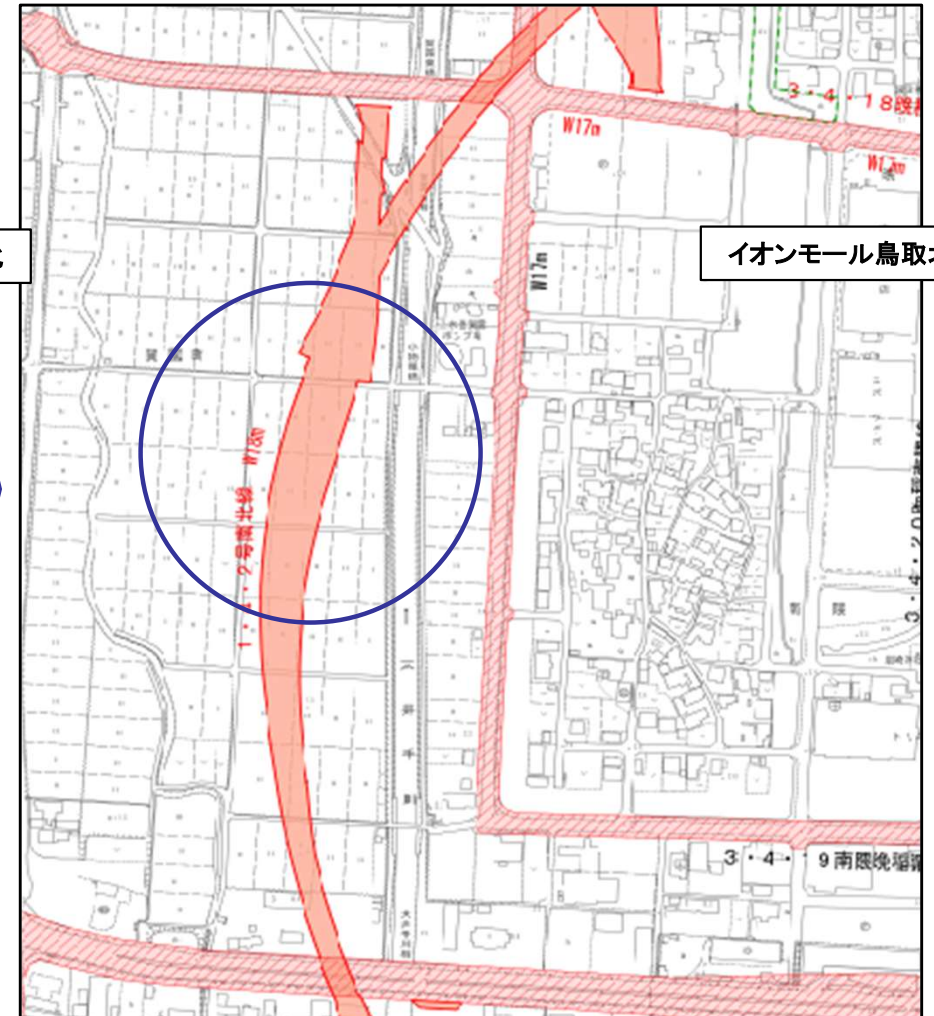
南北線本線とランプの間に生じていた空白地について、事業に必要な用地と見込まれる箇所につき区域に追加

（例）晩稲インターチェンジ

＜修正前＞



＜修正後＞



縦覧期間：令和8年2月10日（火）
～24日（火）

周知方法：①鳥取県公報

②鳥取市報（2月号）掲載

③県ホームページ

「とりネット」掲載

（市のHPに、県HPへのリンクを掲載）

④報道（新聞、テレビ）

縦覧場所：県庁、市役所、HP

縦覧者数：40名（県庁：12人、市役所：28人）
（参考）とりネット：1,183人

意見の数：6件

→「移転補償」「用地補償」「今後の予定」等の
意見・質問の提出があった。

【鳥取市報（2月号）】

都市計画決定手続きのお知らせ

市報9月号にてお知らせし、延期しておりました各都市計画案の縦覧を以下のとおり行います。

縦覧場所 鳥取県生活環境部くらしの安心局まちづくり課、本庁舎都市企画課

提出方法 持参・郵送・電子メール

山陰近畿自動車道 鳥取～覚寺間（通称：南北線）の都市計画案の縦覧

問 鳥取県生活環境部くらしの安心局まちづくり課

TEL 0857-26-7458

MAIL machizukuri@pref.tottori.lg.jp

と き 2月10日（火）～24日（火）
（土日祝を除く）9:00～17:00

【縦覧に関する意見書の提出】

提出期間 2月10日（火）～24日（火）
※24日消印有効

提出先 問い合わせ先まで

※とりネット（鳥取県ウェブサイト）でも縦覧可



<意見の概要>

意見書の数 **6件**

分類		意見・質問の要旨	意見・質問に対する対応
移転補償	① ②	・敷地の一部買収では、事業の継続が困難となる可能性があるため、隣接する関連会社との一体的な移転補償、建物・設備補償、営業補償を要望する。（同様の意見：2件）	・用地等の補償については、事業化後に用地補償調査等を行い、個別に説明をさせていただく。
用地補償	③	・道路により水田が分割されて残地となり、耕作が困難となるため、所有地の全筆の買い上げを要望する。	
	④	・水田の一部が買収されるが、残地での耕作に不便が生じる。 ・道路により不整形な水田が形成され、耕作機械の出入りに支障があるほか、影となり日照時間が短くなる。 また、道路工事中に耕作できないため、所有地の全筆の買い上げを要望する。	
今後の予定		・事業化後の測量調査から開通までのスケジュールを知りたい。	・現時点において、事業予定者からスケジュールが示されていないため不明。
その他	⑤	・鳥取西ICから国体道路までの高架下に小規模な道の駅（トイレ、休憩所、給油所及び地元農産品の販売所）の整備を要望する。	・参考とさせていただく。
ルート	⑥	・通学する小中学生と江津ICを出入りする車両や保育園への送迎車が交錯して大変危険。 ・また、南北線と接道する県道は、ハザードマップによると水没するため、非常時に緊急車両は中央病院へたどり着けない。 よって、南北線本線を北側の浜坂寄りに移動して欲しい。	・交通安全の対策は、交差点の位置について都市計画案を見直したほか、事業化後に横断歩道の新設等について引き続き協議することで対応可能と判断している。 なお、計画道路を北側に変更しても通学路上に交差点を設置する必要があることに変わりはない。 ・また、県立中央病院への緊急輸送等に係る浸水対策については、高架・盛土構造の国道9号から中央病院に直接アクセスできるため、緊急搬送等に支障が生じないよう対応ができる。 ・従って、都市計画案の変更は考えていないが、御意見については、参考として事業予定者に伝える。

令和8年3月5日に開催された第166回鳥取県都市計画審議会にて、1・4・2号南北線の都市計画決定についての審議がなされ、当該審議会承認された。

【審議会での主な意見等】

	意見・質問	事務局回答
①	交差点位置の修正について、近くにある保育園と出入口等の協議はしているのか。 また、今後変更はあるのか。	一部関係者には協議を行っているところ。 都市計画決定がなされ、事業化後に具体的な協議となるため、変更の余地はある。
②	鳥取西道路や鳥取自動車道は道路幅員が狭いとよく声を聞く。防災の観点からも今後、道路幅員は変更可能なのか。	道路幅員は道路構造令に基づき設計されているため、変更は難しい。
③	南北線は、地元住民や事業者に大きな影響を及ぼす事業であるので、今後の予定、事業の進捗など情報提供を行ってほしい。	事業者にも伝え、周知するよう努める。
④	東部地区のみでなく、中部地区等にも広報を行ってほしい。	
⑤	(仮称)晩稲インターは賀露地内にあり、インターチェンジ名称が地域活性化にも繋がることから、名称について慎重に検討して欲しい。	今後、各地区と協議し調整がなされる予定。
⑥	インター名称は地元と協議し、調整するのか。	
⑦	逆走対策をして欲しい。	

R8年

第166回 鳥取県都市計画審議会（本審議）

3月5日

国土交通大臣同意協議

3月中旬から下旬

都市計画決定告示

4月中旬から5月頃